

の熱心家があつて、専門以外に非常に盡力されることは吾々の大に慶賀して止まざる所である。併しながら羅馬字ひろめ會の如き會はあつても、其の勢力は甚だ微々たるものであつて、十分の期待を此の上には有ち難いやうな次第である。吾人は此の側の運動が一朝一夕にして効を奏しようとは思はない。寧ろ前に述べたやうな大きな二大事件が必要に迫つてくる時に於て、國民が自覺をして大改良の手段を採らなければならぬ事になる時機の來るまでは、まづ／＼遅々として進むのではあるまいかと信ずる。

終りに一言を加へて置きたいのは、吾人はかゝる問題に於てはやはり敗軍の將である。將といふことが甚だ僭越であるならば敗軍の士卒である。現代に於て盡すべきことは盡したつもりであるが、社

會は常にわれ／＼に同情を表さなかつたのである。猶附加へて置くが、正しい事は終に何時かは行はれると信ずる。吾人が明治三十四年代に於て述べたこと、一部行つたことは、將來何時か成功するであらうといふ事を今でも信じて居るのである。

東京 印刷 局

國語學十講 終

納本

納本

納本

納本

納本

(100)

大正五年三月廿七日印刷
大正五年六月廿十日發行

定價金參拾錢

納本

通俗大文學
第七編

國語學の十講

不許複製

納本

著者 上田 萬年
發行所 五味 貞吉
印刷者 中田 福三郎
印刷所 秀英合第一工場

東京市京橋區加賀町四番地
東京市牛込區市谷加賀町二丁目十二番地
東京市牛込區市谷加賀町二丁目十二番地

東京市京橋區加賀町四番地

通俗大學會

電話新橋一三三九番
振替東京五九七番

東京市神田區錦町一丁目十九番地
京華堂(電話本局二三二六
紙幣一七〇七)

大賣捌所

發行所

物産副庫文學大俗通

論時西東

錢貳料送 錢拾冊各價定 頁百型トツケボ

- | | | | | | |
|------------------|---------------|---------------------------|----------------|--------------|---------------------------|
| (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| 文化政策の生物學的基礎 | バルカン半島 | 政黨政策と道德 | 歐洲戰後の米國人 | 獨逸の軍國的施設 | 獨逸と東亞 |
| マフェルツォルン著
本會編 | 長瀬鳳輔氏述
本會編 | パウルゼン博士著
後藤男爵原譯
本會編 | 米國名士論集
本會譯編 | 森孝三氏述
本會編 | ドクトルウエルト
ハイメル著
本會譯編 |

既刊

庫文學天俗通

- | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 第七編 | 第六編 | 第五編 | 第四編 | 第三編 | 第二編 | 第一編 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

- | | | | | | | | |
|--------|------|---------|-----------|-------|-------|--------|------|
| 近刊 | 上田博士 | 後藤文學士 | 松岡博士 | 建部博士 | 後藤男爵 | 大隈伯爵 | 阪谷男爵 |
| 國語學の十講 | 文の起源 | 日本植民的發展 | 都會生活と村落生活 | 日本膨脹論 | 國民教育論 | 最近の東京市 | 既刊 |

- (8) 高野博士 本邦人口の現在及將來 (9) 三並良氏 オイケンと時代思想
(10) 新渡戸博士 移民論

會員を募る

本會は今回購讀者諸君の便宜を計り會員制度を設けたれば入會希望の諸君は即刻申込まれよ(規則書は卷末にあり)

通俗大學會會員規約

- 第一 本會ノ目的ハ廣キ意義ニ於ケル國民教育ノ一助ヲ期シ、古今東西ニ渉ル諸科ノ智識ヲ最モ容易ニ社會ノ各階級ニ普及セシメ併セテ世界的時事問題ニ關スル論評ヲ紹介セントスルニアリ
- 第二 本會ハ前項ノ目的ヲ達センガ爲メ各專門家ノ執筆ヲ請ヒ「通俗大學文庫」ト題スル冊子ヲ毎月刊行ス
- 第三 「通俗大學文庫」ハ現代人ニ必須ナル智識ノ紹介説述ニ努メソノ標準ハスベテ現代人ノ生活ニ於テス
- 第四 「通俗大學文庫」ハ平易簡明ヲ旨トシ専ラ内容ノ充實ヲ重シ而モ極メテ廉價ヲ以テ廣ク世間ニ頒布トス
- 第五 「通俗大學文庫」ハ二百頁内外、總鳥之子裝釘、定價各冊金三十錢、送料金四錢
- 第六 「通俗大學文庫」ハ副産物トシテ世界的時事問題ニ關スル論評ヲ紹介センガ爲メ「東西時論」ト題スル叢書ヲ隨時刊行ス
- 第七 「通俗大學文庫」ハ「東洋時論」ト題スル叢書ヲ發行ス
- 第八 本會ノ趣旨ヲ贊シ「通俗大學文庫」ヲ引キ續キ購読スルコトヲ約シソノ六册分ニ對スル割引代金一圓七十錢(郵券代用)ヲ前納セラルルハ人ヲ本會會員トス、但シ會員ニ送本スル郵税ハ本會ノ負擔トシ發刊毎ニ即日配本ス
- 第九 會員ハ豫約以外ノ本會出版物ヲ隨時購入セラルル、場合直接本會ニ注文セラルル、モ二ニ限リ特ニ郵税ハ本會ニ於テ負擔ス
- 第十 本會會員ハ隨時本會主催ノ講演會ニ出席セラルルコトヲ得
- 第十一 多數ノ會員ヲ有スル地方ノ有志ニシテ講演會ヲ催サントシ本會亦ソノ必要ヲ認メタル場合本會ハソノ地方ニ於テ講演會ヲ開催スルコトアルヘシ

35
264

終

